



SUZUKA 4 HOURS ENDURANCE RACE 2015

SUZUKA SUNDAY ROADRACE

Synergy Force MORIWAKI Club

アバロン・ビッデル選手、初の鈴鹿サーキット走行は転倒と
ほろ苦いスタート

“Synergy Force MORIWAKI Club”鈴鹿4時間耐久ロードレースの挑戦が始まった。シェリーナ選手とメリッサ選手の急遽代役となったアバロン選手と共に伝統の一戦を戦います。ウィーク初日はあいにくの雨模様。本日のセッションは45分間と限られた時間でチームとしてどう鈴鹿を攻略するかを検討した結果、まずはアバロン選手よりコースイン。まずは鈴鹿サーキットに慣れてもらう事を優先した。天候は回復することなく、時折雨が強くなるなど難しいコンディションが続く。

アバロン選手は着実な走りで少しずつタイムを上げていき順調な滑り出しを見せる。一度セッティング変更の為ピットインを行い、次のステップに進める為メカニックへセッティング変更を相談。メカは確実な作業を行いライダーをコースへ送り出す。アバロンもそれに応える様に徐々にラップタイムを上げてきた。しかし、1コーナで転倒してしまい、残念ながら本日のセッションはここで終了。幸いライダーに怪我は無く、明日に向けてマシンもメカニックの懸命な作業で修復を完了。

明日は天候が回復する事が見込まれています。午前9時5分より30分間のフリー走行ののち、第一ライダーと第二ライダーと分かれて予選が行われます。この少ない時間を有効に使い、少しでも良いリザルトを残せるようにチーム一丸となって戦います。



HONDA **MOTUL**





MORIWAKI
Club

SUZUKA SUNDAY ROADRACE

SUZUKA 4 HOURS ENDURANCE RACE 2015

ライダー コメント



シェリーナ・モレダ選手 (USA)

「アバロンは首ね(笑)。彼女がマシンを壊してしまったので今朝のプラクティスでは私は乗ることが出来なかった(冗談交じりに)。その埋め合わせだと思うのですが、昨年のマシンのカウルに貼ってあった「私の名前の部分だけ」を壊したメリッサと違い、アバロンは見事に(左右)二人の名前が入ったカウル部分を上手に破壊してくれたので、もう少しだけ猶予を与えてあげようと思います(笑)」

冗談はさておき、このウエットコンディションで、初めての鈴鹿で、あれだけバイクをプッシュしたアバロンは素晴らしいと思います。レースに向けて、着々とタイムを伸ばしていますので、レースに向けてはポジティブな流れだと思います。」



アバロン・ビッデル選手 (NZ)

「今朝のセッションは初めて走る鈴鹿サーキットを学ぶ良い機会だったと思います。路面はウエットで、セッションが進むに連れて雨も強くなってきましたが、それでも周を重ねるごとに上達していくのを感じました。最終的には1コーナーで転倒してしまいましたが、明日の走行に向けて良い方向ですし、とても楽しいです。」

また、この大きなプロジェクトが本当に始動したと実感信じられない気持ちです。この「女性ライダープロジェクト」は、昨年のシェリーナとメリッサ・パリス選手が大きな布石を残しています。目一杯楽しんで、そしてこの素晴らしいチャンスから最大限学べるよう努力して参ります。」

HONDA MOTUL

